SDGs達成に向けた取組みチェックリス **更新**　事業者名：九州電機工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・「経営基本方針（社是・企業理念）」を社内複数個所に掲示して従業員に周知し、朝礼等において唱和している。 ・毎年度、事業計画を作成し、全従業員が一致し達成にむけ、自身の役割を自覚し、自らの役割を積極的に実行している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・就業規則に法令遵守に関する条項を定めている。 ・各種社内会議において、改正された法律の要点などを周知している。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・企業として公正な取引の重要性を従業員に周知している。 ・公正な取引（契約）となっているか、契約の稟議時においてチェックを行っている。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・当社及び従業員の事業活動が、地域社会及び取り巻く環境に対し、悪影響を与えていないか、経営トップが出席する会議等において検討している。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・取引先と契約書を交わす際には、知的財産保護に関する条項を付与している。 【予定】 2024年度中に知的財産（特許、商標、著作権等）の侵害排除に関する社内規定を整備する。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・取引先と契約書を交わす際には、個人情報保護に関する条項を付与している。 ・社内規定に個人情報保護規定を設けている。 ・研修会を行い、情報保護の啓発を行っている。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・請求書発行時におけるアンケートの同封や、当社HPにお客様が書き込んだご意見など収集し、苦情等には真摯に対応している。 ・取引先や関係官公庁などステークスホルダーと連携した取組みを行っている。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	・取引先の活動に関心を持ち、適時情報収集を行っている。 ・グループ会社が主催する研修やセミナーに参加し、その内容を全従業員に周知するなど、人権や環境に関する問題意識の醸成を図っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・仕事納め式（12月27日）に火災避難訓練及び、消火訓練を行っている。 【予定】 自然災害や事故に備え、中小企業BCPを作成する。（2024年度中）									9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、登用、昇進・昇格、福利厚生などあらゆる雇用条件及び職場環境など、差別しない体制、運営を行っている。 ・差別や各種ハラスメントの禁止を就業規則に定めている。 ・差別やハラスメントに関する研修を実施し、相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全衛生管理者を配置し、安全衛生委員会を定期的に開催している。 ・2024健康経営優良法人（中小規模法人部門）に認定されている。 ・毎年、職場環境調査（2回/年）、ストレスチェックを実施し、その結果を分析している。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全従業員（正社員、契約社員など）に対し、公正な待遇を行っている。 ・同一労働・同一賃金ガイドラインに沿った賃金体系としている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・労働組合と協議し、労働基準監督署へ「36協定」を提出している。 ・時間外労働の実施においては、上長が命令し、時間外労働の時間数が36協定内であることを確認している。 ・夏季休暇やWGなどにおいて、従業員に対し、年次有給化取得の推奨している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・社内におけるOJTによる育成をはじめ、発注先で研修を受けるなどスキルアップを行っている。 ・資格取得に必要な講習や、受験費用を社費で負担している。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・2024健康経営優良法人（中小規模法人部門）に認定されている。 ・社外講師を招聘し、各種会議終了後において健康や交通安全に関する講話を受けている。 ・定期健康診断の100%受診を達成しており、ストレスチェックの必要性を説明し回答率が向上している。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・人事異動や昇進・昇格等において性別や年齢によって差別をしていない。 ・従業員の採用は、採用試験（面接等）において各個人の持つ、資格やスキル、適性を重視している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・新型ウィルス感染症の感染状況を勘案し、WEB会議により開催するなどしている。 ・社内全職場に不織布マスクを配置している。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・「elgana」を導入し、従業員同士の円滑なコミュニケーションを図っている。 ・「トビラフォン」を導入し、電話着信時における1次対応を自動音声システムにより行い、社員の稼働を軽減している。 ・請求書等の発送をクラウドストレージを利用し紙使用量の削減を行っている。								8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●	・2018年10月ブライト企業に認定されている。 【予定】 ・2024年8月更新手続き			3	4				8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリス 更新　事業者名：九州電機工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ポリ塩化ビフェニル（低濃度PCB廃棄物）を含んだ絶縁油を密閉している高圧トランスを処分済み（2023年2月）であり、適切な管理に取組んでいる。 ・業務（端末清掃）で使用しているアルコール（危険物第4類（引火性液体））の貯蔵庫が老朽化に伴い改修（2023年3月）済みであり、適切な管理に取組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いエネルギー使用量を算出・把握している。 ・設置より相当の年数を経過した空調機を更新し、電力の削減に取組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いエネルギー使用量を算出・把握している。 ・太陽光パネルを設置し、CO2排出の削減に取組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業運営において、廃プラやレジ袋の使用削減に取組んでいる。 ・環境に配慮した製品の開発・製造・提供を通じて生物多様性の保全に取組んでいる。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・電気通信端末のリディース（修理）、リユース・リサイクル（再利用）を社業としている。 ・当社で排出された利用可能な資源は専門業者に回収を依頼している。 ・請求書等の発送をクラウドストレージを利用し紙を削減している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・汚水等の適切な処理を行うため、浄化槽などの定期的な管理、清掃、メンテナンスを専門業者に委託し、実施している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・電気通信端末のリユース・リサイクルを社業としている。 ・回収した中古端末機器から部品を抽出し修理を行っている。 ・事務用消耗品等は、「エコマーク」が付いている、「GPN掲載」に掲載されている商品を優先的に購入している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・建物（事務棟、工場等）外周に植栽を行っている。 ・夏季においては、グリーンカーテンを実施している。 ・工場等の屋根に遮熱性の高い塗装及び、窓ガラスに遮熱フィルムの貼付を行っている。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・老朽化により稼働効率が低下した空調機の約半数を最新の空調機に更新し、エネルギー効率の見直しに取組んでいる。 ・未更新の空調機にうち、2024年度中に3台を更新する。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・事業活動により排出されるプラスチックやビニール棟は専門業者に回収を依頼している。 ・お客様訪問や買い物等の外出時における資料等はエコバックを利用している。												12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリス **更新**　事業者名：九州電機工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・製品、サービスの開発・製造時においては使用時に想定されるリスクの洗出しと対策を実施している。 ・製品の使用時における安全を確保するための使用説明書を作成してる。 ・お客様により高い満足感を与えられるよう、販売後にお客様から製品に関するご意見をお伺いし、更なる改善に取組んでいる。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・製造、販売する製品がご購入いただいた全てのお客様にとって使い勝手が良いものとなるよう、製品の開発・設計時より創意工夫を行っている。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・原材料調達、発注においては、県産を最優先としている。 ・工場等の改装などにおいては、発注先に対し極力県産材を使用するよう依頼している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	・工場等の老朽化に伴う改装などにおいては、発注先に対し極力県産木材を使用するよう依頼している。							7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・当社で製造、販売している「ワンタッチごみステーション」により鳥害獣によるごみ散乱防止に貢献している。 ・当社で製造・販売している次亜塩素酸水（エヴァウォーター）により、新型コロナウィルス感染症拡大防止に寄与している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域事業者として自治会をはじめとする各種団体に加盟している。 ・グループ会社が主催する清掃活動などに参加している。 ・地元の夏祭りなどに寄付を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・定期的（12月28日）に火災避難訓練を行っている。 ・社内の担当毎に非常連絡網を構築している。 ・AEDを設置している。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・事務棟エントランスにAEDを設置している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	・工事現場等において通行人に危険を知らせる「テルセーフティー」を製造、販売している。 ・災害発生時に設置される避難所において複数の人が同時に使用可能な「簡易型Wi－Fi移動装置」を製造・販売している。									9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・従業員に当社が熊本県SDGSの登録を受けようとする必要性について説明している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・高校生のインターンシップを毎年度受け入れている。 ・高等支援学校から現場実習生を受け入れている。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元の新卒者を積極的に募集、採用している。 ・県内出身者の中途採用を積極的に行っている。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

25　25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。